

クマによる人身被害調査報告書

事故概要		誘引物（養蜂箱）によりクマー頭が自宅敷地内に侵入、男性1名及び女性1名がクマと遭遇し、攻撃を受け負傷
発生日	日時	令和6年5月31日 午前0時20分
	天候	小雨、無風
発生場所	住所	安中市松井田町土塩付近
	環境	住宅地
	山／里の別	里
被害者	年代・性別	70代男性 70代女性
	被害状況	中等症（男性：頭部裂傷 女性：右前腕部解放骨折）
加害個体	頭数	1頭
	大きさ等	体長1m
事故状況		・男性が屋外の物音に気がつき、掃き出し窓を開け、クマと遭遇、頭部を噛まれ負傷 ・助けに入った女性が、部屋に入ってきたクマに右前腕部を噛まれ負傷 ・クマはすぐに逃走 ・女性が119番通報、その後救急車が到着、2人とも病院へ搬送
事故の原因・考察		事故の原因として、クマが恒常的に生息する地域で、自宅敷地内で、電気柵の防除をせずに養蜂を行っていたこと、掃き出し窓を開けてしまい刺激してしまった可能性があること等があげられる。 今回の人身事故は、山中の偶発的な遭遇による事故と異なり、クマの嗜好性が強い養蜂に付随した事故であり、人側（養蜂者）の適切な対応により、回避できる可能性が高いと考えられた。
考えられる改善点		・養蜂者へのクマ対策に関する情報提供（電気柵などの防除技術、遭遇時の適切な対処方法など）、意識啓発 ・野生鳥獣の専門家による、養蜂者への指導、鳥獣行政（県、市町村）の連携強化に向けた助言